

中島 なおき



羽生を変える力になる！



子供にツケをまわさない！

略歴 ●S47年11月生まれ A型 184cm 80kg ●埼玉栄高校普通科 ●日本福祉教育専門学校社会教育学科 ●日本大学法学部卒 ●児童福祉施設、社会福祉協議会勤務を経て●H19年、H23年羽生市議会議員一般選挙連続当選 ●H26年羽生市長選挙にて次点落選 ●選挙後、家族の生活を守るため、民間企業に就職 ●H27年、R元年羽生市議会議員選挙にて2回連続最上位当選を果たす ●家族：保育士の妻 長女(18歳)次女(16歳) ●趣味：山登り 洗車 ジョギング ●県政躍進地方議員の会代表 NPO法人地方議会制度研究センター副代表理事 第2期若手政治家養成塾副代表

発行 中島直樹事務所 348-0071 羽生市南羽生4-17-2 「ゼロからの挑戦日記。」 中島なおき 検索
TEL 070-6466-4566 japanist0422@live.jp 連日更新中!

令和2年度9月定例会が閉会！

9月2日から28日の27日間の日程で、令和2年度9月定例会が開かれました。市長提出議案として、令和元年度一般会計歳入歳出決算、各種特別会計決算、水道事業会計決算、令和2年度一般会計補正予算、財産の取得(タブレット端末、救急車両)教育委員の任命、監査委員の選任などの15議案が上程されました。

審査の結果、上程されたすべての議案が賛成全員、賛成多数で原案どおり認定、可決、承認、同意されました。

私、中島は、令和元年度一般会計歳入歳出決算(賛成10:反対3)、令和2年度一般会計補正予算(第6号)(賛成9:反対4)に反対しました。



6月定例会では、一般的な感染症対策の他に、議員の発言時を制限しました。(60分→30分)議会運営委員会の中で、複数の議員から、9月定例会でも同様の対策を講じる意見がありました。しかし、民間企業は葛藤を抱えながらも、経済活動を再開しています。そうした中で、市議会が議員の発言の制限、自粛を求めることは、責任を果たしているとは言えない。という意見も複数ありました。中島は、後者を強く訴えまわりました。結果、通常通り定例会が行われました。

羽生市の地域資源や商品の魅力を、映像や動画で配信するための機材を購入することが感染症対策なのでしょうか？今、現在困窮している方の救済を第一に考えるべき！！

中島が反対した理由

令和元年度一般会計歳入歳出決算

- 1 羽生市のキャラクターに関する事業は、民間に任せ、収益を上げる仕組みを構築すべき。
観光都市ではない羽生市の観光事業や、効果が曖昧な国際交流事業に過剰な予算や人員を割くべきではない。進む少子化、進む高齢化に起因する縮小する社会構造に対する備え、公共施設の統廃合や、老朽化が著しい清掃センターの将来について真剣に取り組むべき。
- 2 低所得者、子育て世帯向けプレミアム商品券事業での配慮なき、商品券の名称、店舗に配布したステッカーの誤字は市役所組織の傲慢さと仕事に対する職員の気の緩みを感じざるを得ない。

令和2年度一般会計補正予算(6号)

- 1 新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金3846万9千円を活用し、マニアには垂涎ものの撮影機材を購入するための予算(150万円)は、現在の新型コロナ禍において、優先すべきものではない。

感染症対策予算で購入する機材(予算150万円)

ビデオカメラ 36万8500円 ×2台	レフ版 5610円
三脚 7万4250円 ×2台	ワイヤレスマイク 6万4350円
照明 8万5800円 ×2台	ハンドマイク 4万4000円
ヘッドホン 1万2870円	トランスミッター 4万4000円など

- 2 羽生市の魅力商品開発新事業補助金1000万円は、民間の商品開発に行政がどこまで関わるべきなのか。ということに対して、さらに、業者選定はこれからのと事としているが、具体的に急速冷機、真空パック機などがあげられており、公平性に疑問が残る。



高齢者インフルエンザワクチン接種が無料！

毎年、秋から冬にかけてインフルエンザが流行します。今年は、新型コロナウイルス感染症の流行があり、症状が酷似していることから、判別が困難になることが予想されています。さらに、肺炎等の合併症を発症しやすい高齢者は特に注意が必要です。

そんな理由から、埼玉県では高齢者に優先的にワクチン接種を呼び掛けています。

事前に委託医療機関に予約をし、保険証を提示してから予防接種を受けてください。

※ 例年よりも接種希望者が多く、予約が取りづらい状況となっているとの報道があります。冷静な対応を心がけましょう。

詳細は羽生市役所 048-561-1121 健康づくり推進課まで

対象者

- ① 接種日に65歳以上の方
- ② 接種日に60歳から64歳の方で、腎臓や呼吸器の機能、または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいのある方(身体障害者手帳1級相当)
- ③ ①、②とも、接種日に羽生市に住居登録のある方

インフルエンザ予防接種無料期間

令和2年10月1日～令和3年1月31日まで

① GIGAスクール構想について

現在、政府が推進しているGIGAスクール構想は、児童、生徒、個々の学力によって最適化され、創造性を育む教育、ICT環境を実現することを目的としている。「1人1台端末」と「クラウド活用」、それらに必要な「高速通信ネットワーク環境の構築」が謳われており、現在、羽生市でも巨額の予算を投じて準備を行っている。GIGAスクール構想は、巨額な予算を投じることから、端末やWiFi環境の整備等のハード面に目が奪われがちだが、実際は端末をどのように活用していくのか？といったソフト面の構築こそが大きな課題である。



しかし、それより前に、自治体が整備した校内ネットワークとGIGAスクールで活用するクラウドを接続するには、自治体の個人情報保護条例が壁になっていると複数の専門家が指摘している。そこで以下伺う。

- ① GIGAスクールと個人情報保護条例との整合性をどのように捉えているか？
- ② 条例改正や審議会の開催などの必要性があると思うが、今後、どのように対処するのか？
- ③ GIGAスクールの運用が始まった場合、端末使用に関する児童、生徒への支援体制はどのように構築しようとしているのか？

答弁 学校教育部長



- ① 羽生市個人情報保護条例に第16号1項の但し書きにより、コンピュータシステムの結合について羽生市個人情報保護審査会に付議する。そのため、条例との整合性を図れるものと考えます。
- ② 現在、教職員の事務で使用する「校務系」のネットワークと、児童生徒が使用する「学習系」のネットワークとは、セキュリティ上の理由で分離されている。将来、統合が必要になった場合には、羽生市個人情報保護条例と整合性が図れるよう対処する。
- ③ 平成27年度より2年間文科科学省の委託事業である「ICT活用した教育推進自治体応援事業」に取り組み、須影小、岩瀬小をモデル校として研究を進めてきた。各学校の情報担当教諭を中心とした研修の実施や外部講師の招へい等、引き続き支援していく。

② ふるさと応援寄付の返礼品の現状について

令和元年度の一般会計決算を確認すると、ふるさと応援寄付の合計額はおよそ4800万円となっている。9月6日の朝日新聞の埼玉版には、「ふるさと納税額マスキ押し上げ羽生市が過去最高更新中」といった記事が写真付きで大きく掲載された。



- ① 返礼品に協力していただいている事業所の数。
- ② 返礼品に関する規約の有無。
- ③ 返礼品の選定はどのように行われているのか。
- ④ 納税サイトに委託されているが、返礼品の掲載順に不公平はないのか。

答弁 経済環境部長



- ① 令和2年9月現在、返礼品の協力事業所数は35である。
- ② 羽生市ふるさと応援寄付返礼品協力の要件を定めている。
- ③ 申込書に記載された返礼品の内容について、要件を満たしているか担当課で確認。実際に物を取り、返礼品として望ましいかどうかという視点で確認。市長の決意まで経て選定している。
- ④ 「ふるさとチョイス」「ふるなび」「さとふる」「楽天」「さとい」の5つのサイトで受付を行っている。羽生市で掲載順を決められるのは、「ふるさとチョイス」のみ。このサイトに市が掲載する場合は、新規返礼品を上位に表示するようにしている。

新型コロナウイルス感染症関連情報

市内新型コロナウイルス感染症陽性者は15(行田市18、加須市28令和2年10/4現在)

① 公共施設の対応について

市内公共施設の利用時間の制限などを10月1日(木)から一部緩和しました。しかしながら、利用者の安全確保のため、全て制限がなくなったわけではありません。ご理解・ご協力をお願いします。
なお、今後の感染拡大等の状況により、再度利用を中止させていただくこともあります。詳細については、各施設にお問い合わせください。



② 修学旅行及びスキー学校の中止に

令和2年度、羽生市立中学校における修学旅行及びスキー学校は、羽生市教育委員会と羽生市立中学校長会での協議の結果、市内全中学校統一で中止になりました。取り消し料等については、羽生市が負担します。政府はGo To トラベル事業を進めておりますが、それに逆行した決定です。学校によっては保護者にアンケート調査を行ったとお話を伺っています。多くの方が納得した上で中止なら仕方ありませんが、そうでなかったとしたら残念です。



写真で見る活動記録!

感染症対策のため、市の行事、市議会の行事、地域の行事のほとんどが中止されています。そんな理由から普段のレポートに比べると、活動記録が少なくなっています。



7月 久喜市議会正副議長が来訪
公私ともに交流のある春山議長が就任挨拶のため羽生市議会に来訪。議長に代わってお出迎え。



9月 ハツ場ダムへ自費視察
保泉議員とともに、ハツ場ダムへ自費視察。10年前には建設中を。昨年は試験湛水前。今回は完成後を視察。



9月 令和2年9月定例会にて
市政に対する一般質問。議長の指名に応える。議長を除く13名の議員で、最も多い発言機会をいただく。



肉体改造進行中!
加齢に抗うため、昨年からトレーニングを始める。当初はスポーツジムに通ったが、感染症の懸念から自宅にバーベル、ダンベルを用意。日々ワークアウトに励む。1年で体重5キロ増。